

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月 29日

三重県知事 殿

提出者

住所 三重県桑名市明正通1-572-1

氏名 サンジルス醸造株式会社

代表取締役 佐藤 強

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0594-22-3333

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量
その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	サンジルス醸造株式会社
事業場の所在地	三重県桑名市明正通1-572-1
計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	E09 製造業/ 食料品製造業
② 事業の規模	令和2年度の売上金額:3,538,121千円
③ 従業員数	135名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	①-1汚泥:排水処理施設の余剰汚泥→遠心脱水機→収集運搬→最終処分堆肥化 ②汚泥:溜醬油ろ過工程(ケイソウ土)→収集運搬→最終処分堆肥化 ③廃プラ:製品包装材→収集運搬→焼却処分(熱回収)→管理型埋立 ④廃プラ:修繕工事残渣(エンビ)→収集運搬→破碎→安定型埋立 ⑤木屑:修繕工事残渣、解体木桶→収集運搬→破碎(燃料) ⑥動植物性残渣:溜醬油工程及び製品工程(澱)→収集運搬→最終処分堆肥化 ⑦動植物性残渣:原料処理工程(原料屑)、圧搾工程(圧搾屑)、味噌製品工程、返品物→収集運搬→最終処分堆肥化 ⑧一般廃油:修繕工事等廃油→収集運搬→油水分離→リサイクル重油 ⑨ガラス・コンクリート・陶磁器くず:修繕工事残渣(ガラス)→収集運搬→破碎→管理型埋立 ⑩廃酸:溜醬油工程及び製品工程(澱)→収集運搬→中和処理→下水放流

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)廃棄物管理組織 [統括責任者:生産本部 本部長] → [処理統括部署:生産本部工場管理課] → [処理責任者:工場管理課 課長] → [処理管理者:工場管理課 担当者]

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) ・製品製造工程内の作業改善	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) ・製品製造工程内の作業改善	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・汚泥、廃油、廃酸、廃プラ、木屑、動植物性残渣の分別 ・作業員への分別指導、教育の実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状を継続する

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
汚泥：排水処理施設の余剰汚泥→遠心脱水機		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
汚泥：排水処理施設の余剰汚泥→遠心脱水機		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
なし		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	
(これまでに実施した取組)		
・新たな商談に関しては、優良認定取得済みであることを含めて精査を行った。 ・再生利用業者への委託を推奨しています。		

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行なう業者への処理委託量	
※事務処理欄	(今後実施する予定の取組)	
	・現状を継続する。	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 }
 } 記入不要です

項目		廃棄物の種類		現状/計画																			合計量 (t)	
				ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鋳さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物		ト 13号廃棄物
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績		1572	0.13	102.59	0	34.87		0.95				8.43		277.9							1,997	
		今年度目標		1500	0.1	100	0	30		0.9				8		260								1,899
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績																					0	
		今年度目標																						0
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績		1271.97																				1,272
		今年度目標		1200																				1,200
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績		300.03	0.13	102.59	0	34.87		0.95				8.43		277.9							725	
		今年度目標		300	0.1	100	0	30		0.9				8		260							699	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績		300.03		102.59	0			0.95						277.9							681	
		今年度目標		300		100	0			0.9						260							661	
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績		300.03	0.13									8.43		277.9							586	
		今年度目標		300	0.1									8		260							568	
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	
	⑩のうち認定熱回収業以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績																					0	
		今年度目標																					0	

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第二号の9 別紙2の項目番号です。